

2007年度事業報告書

1 事業の成果

今期は、会の運営基盤整備を継続しつつ、事業目的に掲げた下記事業について実施した。

- (1) 釣りの振興を図る事業
 - a. EFR講習会の実施
 - b. フィッシングスクールの実施
 - c. フィッシングガイド認定プログラムの推進
- (2) 自然環境の保全を図る事業
 - a. 釣り場の清掃活動
- (3) 関係諸団体との共同事業
 - a. 他団体との交流

2007年度は、釣りの振興を図る事業として、木曾町主催のアウトドアイベントに参加。フィッシングスクールの講師をするなど他団体に積極的に働きかけ協働することにより更に多くの受益対象者を生み出すことができた。また、他団体への視察訪問の機会を多く設けたことにより、横のつながりが増えたことは会にとって大きな収穫であった。予定していたフライフィッシングフェスタへの出展は催行の延期により参加の機会を次年度以降へすることに決定。EFR講習会は安全な釣りを心掛ける会員の自主的な参加により行われ、その理解と知識を深め、「わくわく自然学校」では啓蒙活動をすることができた。認定プログラムは、昨年引き続き部会毎での活動を継続した。

自然環境の保全を図る事業としては、恒例となった道志川リバーキーパーとの共同活動により実施。関係諸団体との共同事業では、他団体と交流の機会を持つことにより、お互いの理解を深め、今後の活動の可能性を広げることができた。また、会の基盤作りとして会報を発行し、会員相互の理解をより深めることができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額 (千円)
1. 釣りの振興を図る事業	EFR (応急救護) 講習会	4月	神奈川県	4人	0 (会員の自主的活動による)
	木曾町観光協会主催 「わくわく自然学校」参加 ・フィッシングスクール	5月12・13日	長野県	3人	0.675

	受益対象者 25人 ・ E F R (応急救護) 啓蒙 受益対象者 30人				
	フィッシングガイド認定プログラムの推進	通年	—	7人	3.99
2. 自然環境の保全を図る事業	道志村漁業協同組合、 道志川リバーキーパーとの共同清掃活動 受益対象者 —	10月15日	山梨県	2人	0 (会員によるボランティア)
3. 関係諸団体との共同事業	NPO法人いわなの学校への視察訪問	5月5、6日	長野県	3人	2.892
	社団法人日本釣用品工業会への視察訪問	7月	東京都	2人	0
	YGL 寄スポーツフィッシングゲエリアへの視察訪問	8月13日	神奈川県	3人	0

(2) その他の事業
なし